

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の現状判断 | 業種・職種 | 家計動向 | 追加説明及び具体的状況の説明 |
|---------------------|-------------|-------------------|--------|---|
| 家計動向 関連 (北関東) | 良く なっている | 商店街（代表者） | 来客数の動き | ・旅行予約サイトの夏休みに親子で行きたい国内旅行地に選ばれたとおり、例年になく家族連れが訪れ、市内ホテルもにぎわっている。 |
| | | スーパー（副店長） | 来客数の動き | ・リオデジャネイロオリンピックでの日本人の活躍や感動が、明るい話題になっており、観光客にも影響が出ている。 |
| | | コンビニ（経営者） | 販売量の動き | ・世間でも評判になっている新作スマートフォン向けゲームの影響で来客数も増えたが、その客がイベント等に参加するにあたり購入する点数も増えている。 |
| | | 一般レストラン（経営者） | 来客数の動き | ・前年と比べ、特に平日昼の客入りが良い。 |
| | | その他サービス〔葬祭業〕（経営者） | お客様の様子 | ・前月並みに葬儀の依頼があり、葬儀を行った方の紹介で葬儀もある。 |
| やや良く なっている | | コンビニ（経営者） | 販売量の動き | ・今年「山の日」という新しい休日ができ、旧盆と連続していることもあり、割と良いシーズンだった。それに伴い、冷たいものや飲料などを中心に販売量が伸びている。 |
| | | コンビニ（経営者） | 販売量の動き | ・今月は、客数は前年比102%、売上は同106%で推移する見込みである。全体的に客の動きが活発である。 |
| | | 自動車備品販売店（経営者） | 来客数の動き | ・当社では販売と自動車整備を行っている。特に販売量が増えているわけではないが、修理等による来客数、客の車の使用頻度による動きが活発化していることから、今までと違う何か良い雰囲気を感じている。 |
| | | スナック（経営者） | 来客数の動き | ・2～3年前よりは、徐々にではあるが確実に良くなってきている。客のニーズもいろいろ変わっているようではあるが、なかなかつかみきれない気がする。経営努力はどんな時でも必要である。 |
| | | 観光型ホテル（経営者） | 来客数の動き | ・夏休みは繁忙期であるため、他の月より来客数が多いが、今夏は、最終的に地域全体で前年を割り込む。 |
| | | 観光名所（職員） | 来客数の動き | ・日帰りツアーや格安ツアーが当たっているようで、当地での昼食、売店利用につながっている。 |
| | | ゴルフ場（総務部長） | 来客数の動き | ・来場者の予約状況が回復してきている。宿泊予約も増加しており、インターネットでの予約も増加傾向である。 |
| | | 設計事務所（経営者） | 来客数の動き | ・店舗などの建物で、いくつか計画が進んでいる。 |
| | | 住宅販売会社（従業員） | 単価の動き | ・「山の日」制定の好影響なのか、山への関心が高まり、別荘地への入込も増加している。 |
| 変わらない | | 商店街（代表者） | 販売量の動き | ・恒例の夏物バーゲンも、常連客は来店するが、新規顧客はほとんどなく、前年比でもかなり厳しい。 |
| | | 商店街（代表者） | お客様の様子 | ・来客数が減ると共に、品物を見てもなかなか買わなくなってきた。一つのものを買うのにあちこちの店を見て歩いて気に入ったものだけを買うという消費者が増えている。 |
| | | 商店街（代表者） | 来客数の動き | ・例年8月のお盆になると、生まれ故郷へ帰ってきて、親子兄弟連れだっって街へ買物に出でくるが、昔と違い、スポーツ店へはほとんど足を運ばなくなっている。 |
| | | 一般小売店〔精肉〕（経営者） | お客様の様子 | ・今月は厳しい暑さのなかでも催し物がいろいろあったため、客は暑さに向かって来ているが、台風来襲による雨風の影響が大変大きい。 |
| | | 一般小売店〔家電〕（経営者） | お客様の様子 | ・相変わらず消費者の購買意欲は見えてこない。必要なものは購入するが、必要になってからの購入で、見込みや余分に購入することはない。季節商材も売上の伸びは見られない。 |
| | | 一般小売店〔家電〕（経営者） | 販売量の動き | ・7～8月は暑さが厳しかったため、エアコン等、夏物家電の動きが非常に良い。 |
| | | スーパー（統括） | 来客数の動き | ・例年お盆の帰省は8月9～10日ごろより始まっている。本年より8月11日「山の日」が祝日となったが、お盆期間の来客数、売上動向は前年並みである。お盆以降は夕方の繁忙時のゲリラ豪雨で客足が鈍り、月間を通すと既存店は前年を1%割り込んでいる。 |
| | | コンビニ（店長） | お客様の様子 | ・今月は近所で工事があり、その分で売上や客足をなんとか保っている状態なので、本来ならマイナスかもしれないが一応変わりはないという状況である。 |

| | | |
|-----------------------------|--------|--|
| 乗用車販売店 (経営者) | 販売量の動き | ・今月はお盆休みもあり、新車、中古車とも売上が減少している。休み前には車検や一般修理等の入庫が多かったものの、連休明けの入庫台数は下位の減少状態となっている。 |
| 乗用車販売店 (経営者) | 販売量の動き | ・夏休みやお盆の影響で、客の動きが良くない。 |
| 乗用車販売店 (販売担当) | お客様の様子 | ・車の販売店だが修理も行なっている。客は単価を気にしており、今まではちょっとしたものでも直したが、最近は提示した金額が1万円以上だと、修理せずに帰る客もいる。来客数も少ない。 |
| 乗用車販売店 (販売担当) | 来客数の動き | ・例年、2月と8月は売上が伸びない月だが、今年の8月はとにかく客が来店してくれない。営業関係の車両販売の話も出ないし、車検は7月に先食いしてしまっているため、入庫台数も極端に少ない。中古車、新車購入についても、客が来てくれないので、今月はひどい落ち込みである。 |
| 乗用車販売店 (管理担当) | 販売量の動き | ・大手企業の夏のボーナスは前年よりやや増えたが、中小企業は、依然として先行き不透明感があり、消費意欲は低迷している。 |
| 住関連専門店 (仕入担当) | 来客数の動き | ・台風の影響で客足が鈍り、来客数が減少している。お盆期間中も、新たな「山の日」の休日に期待したが、前年を下回る売上で終わっている。 |
| 一般レストラン (経営者) | 来客数の動き | ・来客数は変わらないが、客単価がやや低下している。ディナーの来客数もやはり少ない。 |
| 一般レストラン (経営者) | お客様の様子 | ・全体の来客数の変動は横ばい状態であるが、県外客が増えていることを考慮すると、地元客が減ったことになる。 |
| スナック(経営者) | お客様の様子 | ・周辺に飲食店が増加しているため、客はいつでも予約なしで入れるような状態になっている。いずれにしても不安な毎日である。 |
| 都市型ホテル (営業担当) | 販売量の動き | ・8月は地域によってイベントがあり、それに伴い稼働が上がることもある。差し引きベースとしては3か月前と比べ目に見えて良くなっているという状況ではなく、変わらない。 |
| 都市型ホテル (副支配人) | 販売量の動き | ・8月は年間を通して最繁忙月であるが、3年連続の海水浴客の減少が示すように、売上は減少傾向である。後半、台風の影響で当日予約がかなり伸びて持ち直したが、自然災害の影響であるとなんとも後味が悪い。 |
| 旅行代理店(所長) | 来客数の動き | ・夏のシーズンもおおむね良好ではあったものの、前年には至っていない。相変わらず、訪日外国人の日帰り客だけは順調にきているが、宿泊利用になっていない。 |
| 旅行代理店(従業員) | 販売量の動き | ・夏休み期間ということもあるかもしれないが、販売数が伸びていない。 |
| タクシー運転手 | お客様の様子 | ・今月はお盆の帰省や墓参り需要で、数日は動きがあったが、後が続かず反動で元に戻ってしまっている。夜や深夜には歩いている人をほとんど見かけない。 |
| タクシー運転手 | 販売量の動き | ・7月は前年比100.2%、8月は101%なので、前年並みである。 |
| タクシー(役員) | お客様の様子 | ・周囲の工場の状況を見ると、変わらない。 |
| 通信会社(経営者) | お客様の様子 | ・保留、解約数はあるものの、新規加入も少しずつ増えつつある。 |
| 通信会社(営業担当) | 販売量の動き | ・前年と比べ、新築関係など契約数が減少傾向である。 |
| ゴルフ場(支配人) | 来客数の動き | ・避暑や旧盆休暇での県外客や家族連れの来場者が多くなり、女性プレーヤーも増加した。 |
| 競輪場(職員) | お客様の様子 | ・入場者数、購買単価共にほとんど変化は見られない。 |
| 美容室(経営者) | 販売量の動き | ・お盆前は店が忙しかったが、お盆後は暇な日が続いている。 |
| その他サービス [立体駐車場] (従業員) | お客様の様子 | ・来客数、単価共に横ばいのため、総対的に売上も横ばいである。各テナントについても、3か月前と比べ予約状況や数字的にもほぼ横ばいのため、変わらない。 |
| その他サービス [イベント企画] (職員) | お客様の様子 | ・イベントによっては来場者が前年より増えることもあるが、全体的な動きは変わらない。 |

| | | | |
|-----------------|-----------------|--|---|
| | 住宅販売会社 (経営者) | 来客数の動き | ・景気が良いかどうか分からない。ただ、貸家、アパート等については、いまだに家賃が若干下がり気味である。地価については横ばいだが、動きはあまり良くない。 |
| やや悪くなっている | 商店街(代表者) | 来客数の動き | ・来客数が前年比78%と大変減少しており、買上点数も減ってきている。 |
| | 一般小売店[衣料](経営者) | 来客数の動き | ・夏休みも終わり、8月25日より始業式が始まったが、客の動きが少ないので、あまり良くない。 |
| | 一般小売店[青果](店長) | 販売量の動き | ・8月のお盆は史上最悪で、普段と販売量も変わらず、仕入のほとんどが残るという結果になっている。 |
| | 百貨店(営業担当) | 来客数の動き | ・3か月前と比べると、来客数が減少しており、やや悪い。全館イベントが前年とは変わったことや、メダルラッシュとなったリオデジャネイロオリンピックの影響もあると見ている。 |
| | 百貨店(販売促進担当) | 販売量の動き | ・クリアランスセールで比較的堅調に推移した婦人紳士衣料品は前月末から失速し、クリアランス前と同水準の厳しい状況となっている。初秋商材の展開が始まったが、特に目立った動きは見られない。 |
| | 百貨店(副店長) | 単価の動き | ・8月は、猛暑、ゲリラ豪雨、そしてリオデジャネイロオリンピックの日本選手団の活躍など、客が外に出ない理由がたくさんあった。当初は来客数、売上共に苦戦を強いられたが、ファミリー向けイベントがスタートしてからは、来客数が前年を大きく上回るようになってきている。しかし、子育て世代の財布のひもは固く、なかなか買い回りにつながらない。 |
| | スーパー(経営者) | 販売量の動き | ・価格競争が再燃している。 |
| | スーパー(総務担当) | 来客数の動き | ・来客数は前月比95%、売上は96%と衣料品、住まいの品、食品すべてで数値が悪化している。リオデジャネイロオリンピックがあり外出が減ったということもあるのか、数値が思わしくない。 |
| | スーパー(商品部担当) | 単価の動き | ・商品単価の低下傾向にあるなか、買上点数アップを狙うものの、客は必要以上の購入をしない。天候不順による来客数の変動はあるが、集客力も落ちている。 |
| | コンビニ(経営者) | 来客数の動き | ・近隣の工場の業績が悪くなっており、リストラが進んでいる。 |
| | 衣料品専門店(販売担当) | 来客数の動き | ・今年の8月は特に暑かったこと、また、リオデジャネイロオリンピックや高校野球があって、本当に人が出てこない。8月は年金の支給月で、その時だけ若干人出があったが、例年の8月よりもはるかに悪い。前月と比べても極端に悪く、続けていくのがなかなか大変な状況になってきている。 |
| | 家電量販店(店長) | 販売量の動き | ・追い風になるはずのリオデジャネイロオリンピック需要が低迷し、天候不順でエアコンや冷蔵庫なども伸び悩み、前年を若干下回っての着地となっている。また、月末の台風の影響も大きい。 |
| | 乗用車販売店(経営者) | お客様の様子 | ・夏休みは終わったが、まだ活気は取り戻せず、大手スーパーが子供たちでにぎわっているくらいである。販売台数も前年比で微減している。 |
| | 住関連専門店(経営者) | 販売量の動き | ・原価値上がりの影響で売価も微増となっているものの、客の収入は増加していないため、1人当たりの買上点数である販売量は低下している。 |
| その他専門店[燃料](従業員) | 販売量の動き | ・販売量は激減しており、前年比でも約3%以上減少している。 | |
| 一般レストラン(経営者) | 来客数の動き | ・レストランの来客数が前年同月比で1~2日分減少している。客単価は上昇しているが、売上は減少している。宴会予約は、毎年夏場は減少するが、今年はそれが極端である。オリンピックイヤーはお盆の時期に同窓会があるものだが、今年は皆無である。 | |
| 観光型旅館(経営者) | 販売量の動き | ・3か月前は大河ドラマの影響などあり販売も好調であったが、その後、熊本地震の報道が続き、旅行の動きは鈍くなった。夏になり、地震の報道は減ったものの、今夏はあまり暑くならず、当地へ避暑に来る人の動きは少ない。 | |
| 都市型ホテル(スタッフ) | 販売量の動き | ・前年は結構大きなパーティーがあったが、今年はないため、その分落ち込んでいる。宿泊に関しては、学生の全国大会等があり大分伸びたが、飲食に関しては、学生は自動販売機などで済ませているため、売上はそれほど伸びていない。 | |

| | | | | |
|---------------------|--------------------------|-----------------------|--|---|
| | 旅行代理店（副支店長） | お客様の様子 | ・夏休みを目前に、国内、海外共に家族旅行等の申込が減少しており、旅行相談等の来店客も少ない。団体旅行においても受注が落ち込み始めている。 | |
| | タクシー（経営者） | お客様の様子 | ・月の半ばより動きが悪くなり、前年同月比で5%の減少である。 | |
| | 通信会社（店長） | 販売量の動き | ・購入目的での来客数が減っている。 | |
| | テーマパーク（職員） | 来客数の動き | ・前年の8月は土日が5回あったが、今年は4回と日並びの悪さに加えて、お盆後半より天候不順や台風などが続き、来客数が減少している。 | |
| | 美容室（経営者） | 来客数の動き | ・雨の日、暑い日などはほとんど売上がない。天候に左右された1か月である。極端に売上が悪い日があると、気持ちに余裕がなく、ひどく落ち込む。 | |
| | その他サービス 〔自動車整備業〕（経営者） | お客様の様子 | ・3か月前に比べ消費意欲が更に後退する話が多く聞かれ、先行き不安のスパイラルにはまりつつある。 | |
| | 設計事務所（所長） | お客様の様子 | ・今月は新しい情報はなく、クライアントからも良い話を聞かない。 | |
| | 住宅販売会社（経営者） | 販売量の動き | ・地価が横ばい又は低下傾向にあり、売り物件の仕入が困難になっている。案件がないと商売にならない。 | |
| | 悪くなっている | 百貨店（店長） | 販売量の動き | ・今月に入り、この1年で一番売上が悪い。 |
| | | 一般レストラン（経営者） | 来客数の動き | ・お盆明け、リオデジャネイロオリンピック等の影響があり、夜の動きが非常に悪い。 |
| 通信会社（経営者） | | 販売量の動き | ・地方の景気回復は一向に見えてこない。デザインや印刷業界はいまだに廃業や倒産が続いている。 | |
| 企業動向 関連 (北関東) | 良くなっている | 輸送用機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・自動車メーカーの北米輸出が増加している。 |
| | | その他製造業 〔環境機器〕（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・当社の3本柱の3つ目である太陽光発電において、自社制作で6つ目となる320Kが自社所有発電所と連携して合計約4メガになり、売上の50%を占めるようになってきている。 |
| | やや良くなっている | 化学工業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・好調部門で不調部門の売上減を穴埋めできたため、全体は売上増とすることができ、瞬間的ではあるが少し明るい状況が見えている。 |
| | | 金属製品製造業（経営者） | 取引先の様子 | ・得意先から単価の見積などの問い合わせがいろいろ来ている。 |
| | | 広告代理店（営業担当） | 受注量や販売量の動き | ・春は広告出稿量が減少する時期なので、夏にかけて販促は増える傾向にある。例年2月と8月は売上が伸びない月であるが、今月は決して悪くない。 |
| | | その他サービス業〔情報サービス〕（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・引き合い、商談件数、受注量共に増加傾向にある。IT関連市場の投資意欲を感じる。 |
| | 変わらない | 食料品製造業（製造担当） | 受注量や販売量の動き | ・夏休みになり観光地に訪れる客が思ったよりも減らず、例年並みになっている。 |
| | | 窯業・土石製品製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・以前よりSNSなどを活用してPRしているが、なかなか受注にはつながらず、インターネットによる受注は激減している。また、夏休みの体験教室などにもほとんど反応がない。 |
| | | 窯業・土石製品製造業（総務担当） | 受注量や販売量の動き | ・あまり変化が見られない。 |
| | | 一般機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・スポット的な受注はあるものの、継続生産しているアイテムの数量が大きく落ち込んでおり、受注額が伸びない状況が続いている。 |
| 電気機械器具製造業（経営者） | | 受注量や販売量の動き | ・当社では例年9～2月ごろまでが忙しいのだが、今年は例年に比べ同じく少し低いくらいである。実質的には平行線をたどっている。 | |
| 電気機械器具製造業（経営者） | | 受注量や販売量の動き | ・受注は横ばいだが、新しい特殊分野の仕事も入り始めている。新規製品への取り組みが見られる。 | |
| 輸送用機械器具製造業（経営者） | | 取引先の様子 | ・この2～3か月の景気は悪くはなく、取引先、受注量等もますます変わらない状況が続いている。 | |
| 輸送業（営業担当） | | 取引先の様子 | ・リオデジャネイロオリンピック需要により液晶テレビ、ブルーレイレコーダー等の映像関連商品の物量や、猛暑により夏物家電、扇風機、エアコン等の輸送量が前年に比べて増えていたが、お盆を境に物量が落ち着いてしまっている。 | |
| 金融業（経営企画担当） | | 取引先の様子 | ・観光関連業種はトップシーズンを迎え、インバウンド旅行者が好調であり、売上も増加している。 | |

| | | | | |
|---------------|---------------------|--------------|--|---|
| | 不動産業（管理担当） | 受注量や販売量の動き | ・しばらく前は受託業務が減少する予定であったが、今のところ現状維持できている。 | |
| | 新聞販売店〔広告〕（総務担当） | 受注量や販売量の動き | ・今月のチラシ出稿量は前年比95.0%である。ホームセンター、家電店などでは伸びているが、中小スーパー、自動車販売、健康食品関係等が減少している。お盆ごろまでは前年同様のペースであったが、その後大きく失速している。 | |
| | 司法書士 | 受注量や販売量の動き | ・今年の8月は例年より少し落ち込んでいる。 | |
| | 社会保険労務士 | 取引先の様子 | ・夏祭り関係の売上が前年よりも少ないところが多い。各施設での宴会なども調子が良くないという話を聞いている。 | |
| やや悪くなっている | 食料品製造業（営業統括） | 競争相手の様子 | ・各メーカーを訪れる観光客数が例年と比べて減少している。また、外国人観光客数もやや減少気味に推移している。 | |
| | その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・山の日を含む長期のお盆休みも影響して、小売店頭は総じて低調、卸も休業状態である。通常すでにクリスマス用の商品企画が決まりサンプル作成に入るところだが、企画の決定も遅れている。 | |
| | 建設業（総務担当） | 受注量や販売量の動き | ・今年には本当に受注がなく、相当な危機感を覚えている。 | |
| | 金融業（調査担当） | 取引先の様子 | ・製造業では2極化がみられるほか、非製造業ではこれまで好調であった観光業にやや一巡感もみられる。個人消費も弱い状況が続いている。 | |
| | 不動産業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・契約解除のままになっている物件で、再契約が難しいものが増えてきている。 | |
| | 経営コンサルタント | 取引先の様子 | ・遅い梅雨明けの余波で、夏らしい季節商材、サービス等の消費が落ちた感がある。人出もそこそこだが、消費需要は力不足である。食品等、消費財関連の企画も貧弱で、関連物流業界等も湿りがちである。 | |
| 悪くなっている | 電気機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・4月以降、主要顧客の電話システム生産動向が芳しくない。 | |
| | 建設業（開発担当） | 受注量や販売量の動き | ・現政権のもと3年間順調に公共工事の発注があったが、現在の発注額は前年比80%と大変厳しい状況である。特に、市町村発注が前年比71%と、現政権成立後考えられない状況である。今後発注額が増えないと、10年来の建設業不況が再び訪れる心配がある。当社も受注額が前年比15%減である。 | |
| 雇用関連 (北関東) | 良くなっている | - | - | |
| | やや良くなっている | 人材派遣会社（経営者） | 求人数の動き | ・今月は猛暑の影響で、冷房器具等、食料品では冷菓の販売が目立ち、小売、サービスは活発さが見受けられる。連休、夏休みがあり購買力が伸びたことも背景にある。製造業は、農作物が若干不良であったこと、休みも多いこともあり、機械、自動車部品関連では活発さが見られない。 |
| | | 人材派遣会社（管理担当） | 周辺企業の様子 | ・携帯電話の検査業務が急激に増えている。一時的と感じているが、現在は好調である。 |
| | | 職業安定所（職員） | 求人数の動き | ・離職者が減少し求人は増加している。正社員求人も少しずつ増えている。 |
| | | 職業安定所（職員） | 求人数の動き | ・7月の新規求人の産業割合が、宿泊、飲食、サービス業で前年同期を上回っている。その他の産業については前年同期を下回っているが、全体的に求人数は上向き傾向、求人倍率も上向き傾向で推移している。月間有効求職者数は減少傾向で進捗している。月ずれば若干あるが、求人数については順調に伸びており、求人倍率も高倍率を維持している。 |
| | | 職業安定所（職員） | 求職者数の動き | ・求職者数は減少しており、新規求人数及び有効求人数も増加傾向を示している。 |
| 変わらない | 人材派遣会社（経営者） | 求人数の動き | ・今のところあまり仕事がなく、会社から頼まれることも少ない。 | |
| | 人材派遣会社（営業担当） | 雇用形態の様子 | ・依然として各企業の求人条件などは変わらない。同じ企業に多数の応募者があっても、条件に合わないようで、1人も採用されないことも多い。 | |
| | 人材派遣会社（支社長） | 周辺企業の様子 | ・派遣ではなく契約や正社員などの紹介案件の引き合いが多くなってきている。 | |
| | 求人情報誌製作会社（経営者） | 求人数の動き | ・現在、求人募集企業がやや多く、なかでも人材派遣会社の製造業募集が目立つ。その他は飲食、介護関連の募集が多い。 | |

| | | | |
|-----------|---------------|--------|---|
| | 民間職業紹介機関（経営者） | 求人数の動き | ・求人をけん引する製造業において、求人は若干下火傾向にあるが、採用意欲は高い。しかし、求職者の実績評価がより厳しくなり、人柄といった曖昧な判断基準に重きを置き、新卒以外でも育てるといった余裕が全くない。 |
| | 学校〔専門学校〕（副校長） | 求人数の動き | ・求人数は前年度同様に順調である。会社訪問等に参加した学生からの報告によると、企業側も新人獲得に向け、例年以上に熱心に感じる。 |
| やや悪くなっている | - | - | - |
| 悪くなっている | | | |